

『愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書3巻 動物感染症学』（改定第2版第4刷）
訂正とお詫び

掲載記事中、以下の記事に誤りがございました。ここに訂正させていただくとともに読者の皆様及び関係者の方々に深くお詫び申し上げます。

株式会社 EDUWARD Press
2024年12月27日作成

頁	記事タイトル	該当箇所	誤	正
P81	第1章6-1	図1-6-1-2	・エアロゾル (Small particle Aerozol) 5 μ m 径以下	・エアロゾル (Small particle Aerozol) ※5 μ m 径以下を削除
P81	第1章6-1	図1-6-1-2	飛沫 (Droplets) 5 μ m 径以上滴状粒子	飛沫 (Droplets) 滴状粒子
P81	第1章6-1	check	<p>●飛沫</p> <p>① 5 μm 以上の飛散粒子</p> <p>② 到達距離は1～2mと考 えられている。</p> <p>③ 解放型の動物飼育ケージ の場合、最低1m以 内は飛沫感染のリスクに対 応する必要がある。</p> <p>●エアロゾル</p> <p>① 5 μm 以下の粉塵小粒子</p> <p>② 飛沫が乾燥して飛沫核がエ アロゾルとなって 空気中に浮遊する場合もあ る。</p>	<p>●飛沫</p> <p>① 一般的に5 μm より大 きい滴状粒子をさす。</p> <p>② 到達距離は1～2mと 考えられている。</p> <p>③ 解放型の動物飼育ケ ージの場合、最低1m以 内は飛沫感染のリスクに対 応する必要がある。</p> <p>●エアロゾル</p> <p>①微細な粉塵小粒子</p> <p>② 飛沫が乾燥して飛沫核 がエアロゾルとなって 空気中に浮遊する場合もあ る。</p>
P216	第1章101-3 真菌症 1. 皮膚糸状菌	病原体 3行目	T.mentagrophytes	T.mentagroph y tes
p454	第2章-5 寄生虫症の診断と検査	演習問題 問5 選択肢④	猫の壺型吸虫症	猫の壺形吸虫症